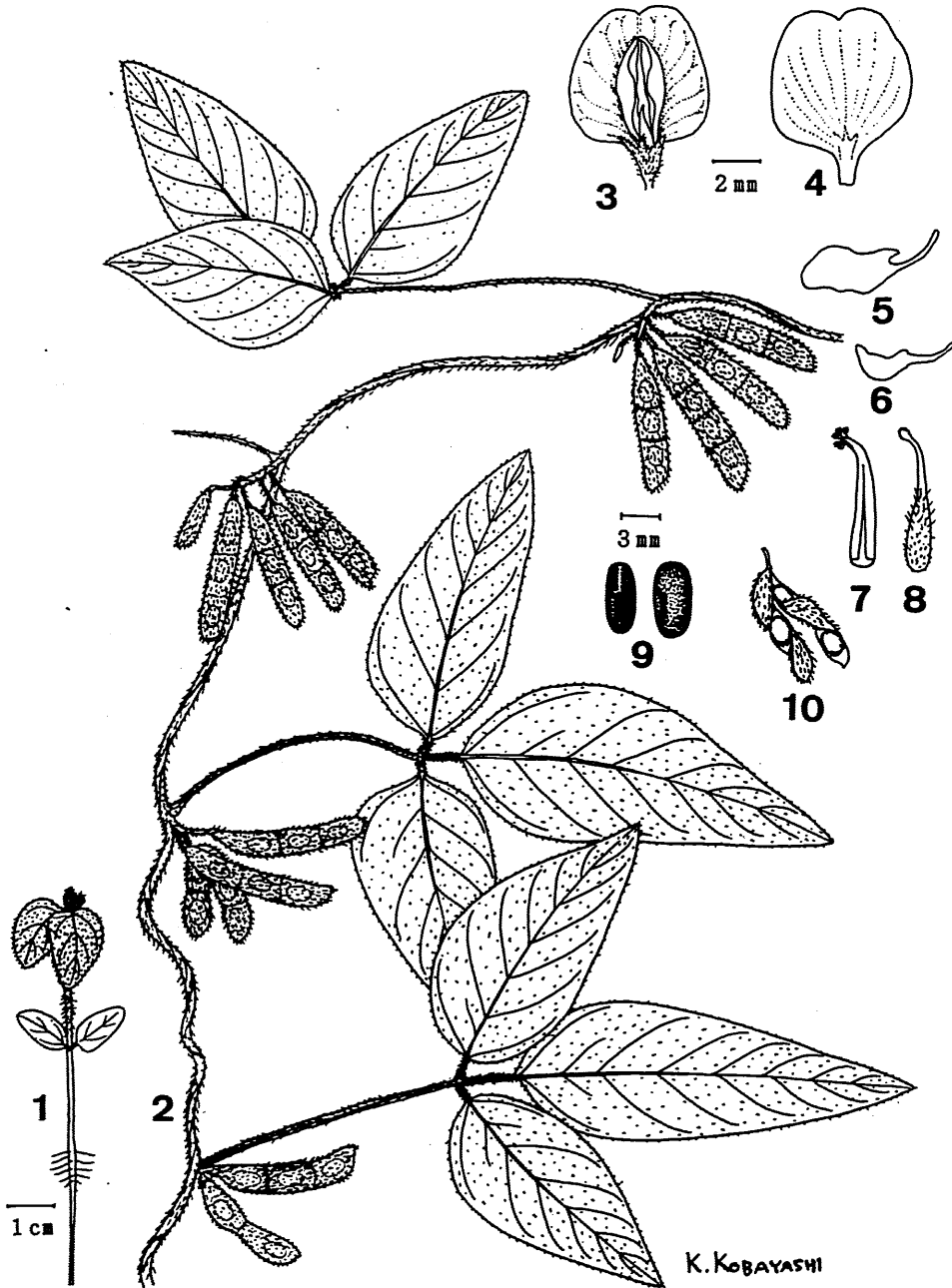


ツルマメとヤブマメ

小林 浩 二



ツルマメ (まめ科)

花 期 : 8月~9月

生育地 : 道ばた、山すそ、土手などの光陽地

生育型 : 一年草

茎・葉 : 茎は細い針金状のつるで、左巻となり全草細かい毛が密生する(図2)。葉は長い葉柄をもった3枚の先のとがった、長いだ円形の小葉からなる(図2)。

花・果実 : 花は長さ6~7mmで淡紅紫色(図3)。図4・5・6は、はなびら、図7・8はおしべとめしべ。豆

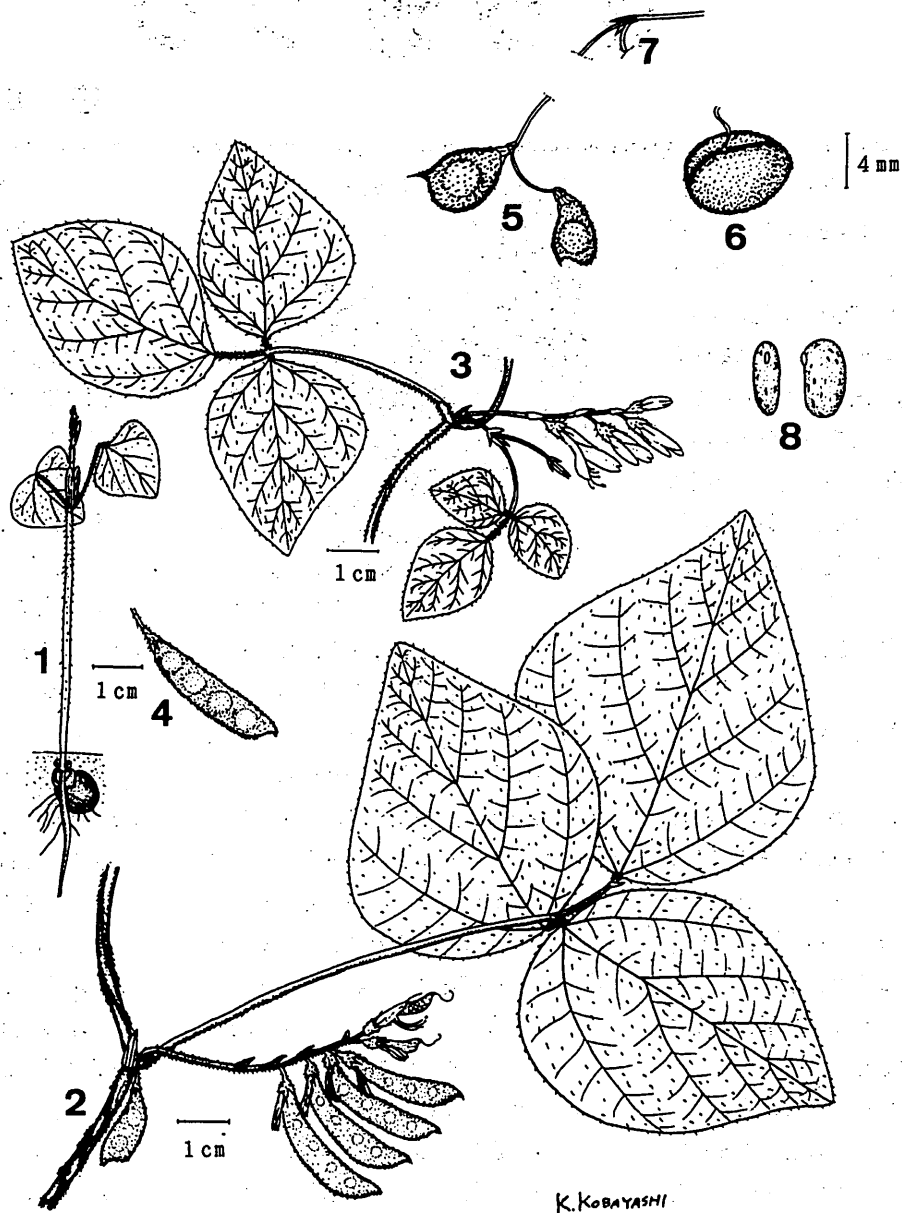
果は長さ2~3cmでさやには前面に黄かっ色の粗毛が多くあり、中に2~4個の黒い果実を入れる(図2・9・10)。

採集地 : 新潟市五十嵐三の町新川土手 1989年

ノ ー ト : 花は9月中旬には見られなくなり、閉鎖花となる。

図1 実生苗は4月1日、図3は8月18日、図2・9・10は9月17日にそれぞれ観察した。

本種は大豆の原種といわれている。



ヤブマメ (まめ科)

花 期 : 9月~10月

生育地 : 山すそ、あき地などのやや光陽地

生育型 : 一年草

茎・葉 : 茎は細い針金状のつるで、左巻となり、茎のすじにそって下向の毛を密生する(図2)。葉は長い葉柄をもった、毛の多い3枚の先のあまりとがらない小葉よりなる(図2・3)。

花・果実 : 花は長さ1.5~2cmで淡紫色(図3)。豆果は長さ2~3cm、さやのへりにねた毛がならんではえる(図4)。果実は3~4個(図4・8)。

閉鎖花 : 茎とは別に根元の節から数本の糸状の白い走出枝(ランナー、図5・7)を1~2m地表にのば

し、ところどころ3枝分れし、その先端に閉鎖花を1個ずつつける、この閉鎖花は地表のもの(図5)と地中1~2cm(図6)のものがあり地中のものは淡桃色で地上の果実より大きい。

採集地 : 西蒲原郡巻町湯の腰 30m 1988年

ノ ー ト : 図1 地下子葉は5月3日、図3は9月15日、図2は10月8日、図5~8は10月29日にそれぞれ観察した。

本種は変種にウスバヤブマメがあり、本県のはこれにあたる。

(新潟市五十嵐三の町 9148)